

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	2025年10月31日
【事業年度】	第66期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
【会社名】	ヤスハラケミカル株式会社
【英訳名】	YASUHARA CHEMICAL CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 安原 禎二
【本店の所在の場所】	広島県府中市高木町1071番地
【電話番号】	0847（45）3530（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部部長 金藤 祐司
【最寄りの連絡場所】	広島県府中市高木町1071番地
【電話番号】	0847（45）3530（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部部長 金藤 祐司
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年6月21日に提出いたしました第66期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。訂正の内容は、退職給付会計に係る年金資産及び退職給付債務の表示、並びに関連する注記等に関するものであり、貸借対照表の純資産、損益計算書、及び株主資本等変動計算書に与える影響はありません。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

提出会社の経営指標等

第2 事業の状況

4 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績等の状況の概要

① 財政状態及び経営成績の状況

第5 経理の状況

1 財務諸表等

(1) 財務諸表

① 貸借対照表

④ キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(退職給付関係)

2. 確定給付制度

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(セグメント情報等)

セグメント情報

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

提出会社の経営指標等
(訂正前)

回次	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
決算年月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
(省略)					
総資産額 (百万円)	<u>25,836</u>	<u>25,194</u>	<u>24,981</u>	<u>28,666</u>	<u>27,223</u>
(省略)					
自己資本比率 (%)	<u>71.68</u>	<u>74.63</u>	<u>77.42</u>	<u>68.20</u>	<u>73.09</u>
(省略)					
(省略)					

(訂正後)

回次	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
決算年月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
(省略)					
総資産額 (百万円)	<u>25,985</u>	<u>25,395</u>	<u>25,233</u>	<u>28,940</u>	<u>27,488</u>
(省略)					
自己資本比率 (%)	<u>71.27</u>	<u>74.03</u>	<u>76.65</u>	<u>67.55</u>	<u>72.38</u>
(省略)					
(省略)					

第2【事業の状況】

4【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績等の状況の概要

①財政状態及び経営成績の状況

(省略)

(訂正前)

財政状態に関しましては、次のとおりであります。

(資産、負債及び純資産の状況)

当事業年度末の資産につきましては、前事業年度末に比べ1,443百万円減少し27,223百万円となりました。これは主に、建設仮勘定、仕掛品、売掛金が増加した一方、現金及び預金、機械及び装置、原材料及び貯蔵品、製品、投資有価証券の減少によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ1,790百万円減少し7,326百万円となりました。これは主に、未払金、未払法人税等が増加した一方、長期借入金（1年内返済予定含む）、役員退職慰労引当金の減少によるものであります。

(省略)

(訂正後)

財政状態に関しましては、次のとおりであります。

(資産、負債及び純資産の状況)

当事業年度末の資産につきましては、前事業年度末に比べ1,452百万円減少し27,488百万円となりました。これは主に、建設仮勘定、仕掛品、売掛金が増加した一方、現金及び預金、機械及び装置、原材料及び貯蔵品、製品、投資有価証券の減少によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ1,798百万円減少し7,591百万円となりました。これは主に、未払金、未払法人税等が増加した一方、長期借入金（1年内返済予定含む）、役員退職慰労引当金の減少によるものであります。

(省略)

第5【経理の状況】

1【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

①【貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
(省略)		
投資その他の資産		
(省略)		
投資その他の資産合計	2,557	2,232
固定資産合計	8,197	7,418
資産合計	28,666	27,223

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
(省略)		
固定負債		
(省略)		
退職給付引当金	433	410
(省略)		
固定負債合計	5,319	3,809
負債合計	9,116	7,326
(省略)		
負債純資産合計	28,666	27,223

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
(省略)		
投資その他の資産		
(省略)		
前払年金費用	274	265
(省略)		
投資その他の資産合計	2,831	2,497
固定資産合計	8,471	7,684
資産合計	28,940	27,488

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
(省略)		
固定負債		
(省略)		
退職給付引当金	707	675
(省略)		
固定負債合計	5,593	4,075
負債合計	9,390	7,591
(省略)		
負債純資産合計	28,940	27,488

④【キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)		
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12	△23
その他 (省略)	△45	△6

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (省略)		
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	33	△32
その他 (省略)	△67	2

【注記事項】

(退職給付関係)

2. 確定給付制度

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表
(訂正前)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
積立型制度の退職給付債務 (省略)	1,594百万円	1,482百万円
非積立型制度の退職給付債務 (省略)	452百万円 一百万円	410百万円 一百万円
退職給付引当金 (省略)	433百万円	410百万円

(訂正後)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
積立型制度の退職給付債務 (省略)	803百万円	743百万円
非積立型制度の退職給付債務 (省略)	△338百万円 791百万円	△327百万円 738百万円
退職給付引当金 前払年金費用 (省略)	707百万円 △274百万円	675百万円 △265百万円

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
(訂正前)

	前事業年度 (2023年 3 月31日)	当事業年度 (2024年 3 月31日)
	(省略)	
退職給付引当金	<u>132百万円</u>	<u>125百万円</u>
	(省略)	
繰延税金資産小計	<u>611百万円</u>	<u>680百万円</u>
	(省略)	
繰延税金資産合計	<u>251百万円</u>	<u>369百万円</u>
繰延税金負債		
	(省略)	
繰延税金負債合計	<u>△72百万円</u>	<u>△107百万円</u>
	(省略)	

(訂正後)

	前事業年度 (2023年 3 月31日)	当事業年度 (2024年 3 月31日)
	(省略)	
退職給付引当金	<u>216百万円</u>	<u>206百万円</u>
	(省略)	
繰延税金資産小計	<u>695百万円</u>	<u>761百万円</u>
	(省略)	
繰延税金資産合計	<u>335百万円</u>	<u>450百万円</u>
繰延税金負債		
前払年金費用	<u>△83百万円</u>	<u>△80百万円</u>
	(省略)	
繰延税金負債合計	<u>△156百万円</u>	<u>△187百万円</u>
	(省略)	

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）
(省略)

(訂正前)

(単位：百万円)

資産	前事業年度	当事業年度
(省略)		
全社資産（注）	<u>9,628</u>	<u>8,182</u>
財務諸表の資産合計	<u>28,666</u>	<u>27,223</u>
(省略)		

(訂正後)

(単位：百万円)

資産	前事業年度	当事業年度
(省略)		
全社資産（注）	<u>9,902</u>	<u>8,447</u>
財務諸表の資産合計	<u>28,940</u>	<u>27,488</u>
(省略)		